

7/15

(土)

熊本県と熊本学園大学との「オープンデータ利活用の推進に関する連携協定」に基づくキックオフ企画 学生フィールドワークによるマッピングイベント開催

熊本県（知事：蒲島郁夫）と熊本学園大学（学長：細江守紀）は、オープンデータの活用による事例の創出や情報発信、人材育成を通じて、熊本県のデータ活用社会の実現に資することを目的とした連携協定を締結します（調印式：7月12日（水）予定）。

協定に基づく最初の連携事業として、学生のフィールドワークを通じたマッピングイベントを開催します。イベントでは、参加者が大学周辺のまち歩きを通して大江地区の魅力を発見し、収集した情報をOSM（Open Street Map）に反映するための編集作業を行います。OSMは、コミュニティ主導のオープンデータであり、すべての人が自由に利用でき、編集機能のある世界地図を作る共同作業プロジェクトです。本取り組みを通じてオープンデータに触れることで、私たちの暮らしにオープンデータがどのような価値をもたらすのかを感じる機会として実施します。

よろしければ取材いただけますよう、ご案内申し上げます。

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

【事業名称】	みんなでつくるオープンストリートマップ ～まち歩きで大江地区の魅力を発見！～	
【対 象】	学生（地域中核人材育成プログラム「ICT 特別講義」受講生）他 熊本県職員および熊本学園大学の教職員	10名程度 5名程度
【開催日時】	2023年7月15日（土） 9時30分～13時00分	
【会 場】	熊本学園大学（熊本市中央区大江2-5-1） 11号館3階 113C教室／2階 1121教室	
【スケジュール】	9：30 集合・開始 <113C教室> オリエンテーション（熊本学園大学 境 章 名誉教授） ・取り組みの趣旨・まち歩きのポイントを説明 ・熊本県のオープンデータに関する取り組み状況解説（熊本県デジタル戦略推進課） 10：00 まち歩き ・熊本学園大学～（大江地区周辺）～熊本学園大学 11：30 マッピング <1121教室> ・収集した情報の整理 ・iDエディタを利用したOSM編集作業 12：30 参加者からマッピングの成果・感想発表／総括 13：00 終了	

上記は晴天の場合。雨天の場合は、まち歩きの時間に、学生が自分の住む地域の魅力に関する調査を行った結果を発表し、調査結果に基づくマッピングを行います。

本リリースについてのお問合せ

<熊 本 県> デジタル戦略推進課 江口、廣岡 TEL：096-333-2469
 <熊本学園大学> 学術文化課 松隈、松下 TEL：096-364-8728